



さかさの通信

Sakaso

「ともにさかそう 笑顔とお互いさまのまち 阪南」～ 自分を取り巻く人や自然などの環境と繋がり、互いに慈しみ、思いやり、感謝し、自らができる役割を担いながら【お互いさま】、市民や各種団体、事業者、市役所が協働して【ともに】、市内に花を咲き誇らせ、緑を大切に自然を守る【花を咲かせる】、産業や地域資源を活かしてまちを発展させる【まちを栄かせる】、人(人財)を大切にする【人を咲かせる】ことにより、市民みんなから笑顔がこぼれる【笑顔を咲かせる】まちにしていこう～「さかさ通信」お届けします。

こんにちは。市議会議員の上甲です。日々、議長として阪南市を前向きに一歩一歩着実に進んでいけるように頑張っています。

さて、今回のさかさ通信は6月議会の内容と、少し前になります。3月議会の主だった説明、そして最近の阪南市のニュースをまとめてお伝えいたします。

6月の議会

6月11日から13日の3日間の会期で開催されました定例議会では9名の議員が登壇し一般質問をしました。内容については議会のホームページに映像や議事録を詳しく載せています。

議案としては、いくつかの条例改正などがありました。特筆すべきは「ふるさと応援寄付金(ふるさと納税)」に対する補正予算です。

この4月から阪南市がメンバー(全国的に有名なアウトドアメーカー)と提携した結果、既に2億円を超えるふるさと納税がありました。

今まであまり振るわなかった阪南市のふるさと納税ですが、今年度は職員皆さんの頑張りのおかげで相当期待できそうです。

一つご注意いただきたいのですが、阪南市民が阪南市にふるさと納税しても返礼品はありません。ご注意ください。

3月の議会→予算は可決

去る3月の定例議会では、平成30年度の予算が全会一致で議決されました。これまでの「広報はんなん」にもありました通り、道路・公園施設の新規改修・更新は休止、公民館・防災コミュニティセンター・住民センターの運営は見直し、障がい福祉センターの運営は廃止など「しなやかで力強い」緊縮財政の予算です。様々な審議・質疑回答がありました。市議会としては、以下の附帯決議(議決に際して議会の意志として尊重されるべきメッセージ)を議決し、全会一致で予算を可決いたしました。

【附帯決議】

①子育て拠点整備については、早急により良い総合的な子育て事業を推進すること。

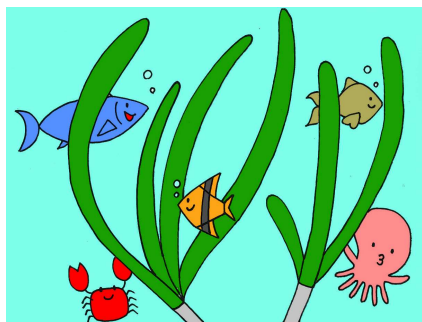
②旧家電量販店の売却については、早期解決に全力で取り組むこと。

③(仮称)泉南阪南共立火葬場事業費負担金については、詳細を明らかにしたのちに予算執行すること。

全国アマモサミット in 阪南

3月議会緊縮予算の中で数少ない前向きな話題として全国アマモサミ

ット2018 in 阪南が挙げられます。アマモとは海藻の一種で、1〜3メートルの深さの砂や泥の海底に生えており、「海のゆりかご」と呼ばれます。見た目はイネやニラに似ています。阪南市では尾崎から箱作まで所々に群生しており、魚やイカエビなどの産卵場所、稚魚の生息場所になると共に、水質浄化やブルーカーボン(海のCO2吸収)の働きもあります。



そのアマモを守り育てようという第11回全国サミットが11月2日から4日に阪南市で開催されます。サミット開催に向けて、阪南市のあちらこちらで、子ども達がアマモを学習するカリキュラムや、アマモや海全般に関係する観光・産業イベント、環境保全やビーチクリーンイベントなどが開催されています。ぜひ皆様もこれを機会に阪南市の宝である海をもっと知り、活かしてほしいと思います。

上甲誠ブログ 人こそ街な



ほぼ毎日更新中！

<http://mac-joe.net/>

阪南市のお得情報、イベント、
こんなこと知りたかった、満載!!



上甲誠市政報告座談会

さかそう会

【毎月】開催してます。

第23回

7月21日(土)

10時～11時
あたごプラザ
ももの部屋

市政相談・お問い合わせ

お気軽に



上甲誠市政相談所

大阪府阪南市舞 4-30-2

電話 072-474-9211

メール mac@j.zaq.jp

清掃活動
の様子→



阪南市とセブンイレブン

去る6月1日に一般財団法人セブン・イレブン記念財団と阪南市は「阪南セブンの海の森」として森里川海の環境保全活動の実施に関する協定を締結いたしました。セブン・イレブン記念財団はこれまで環境保全活動として全国的に「セブンの森」を展開してきましたが、その海バージョンとしての協定です。これから10年間、阪南市のアマモ場再生活動と沿岸清掃活動を通じて地域との交流が展開されます。協定を結んで次の日早速、西鳥取の海岸にて全国から120人を超える方が集まり、沿岸清掃を行っていただきました。我々もしっかり環境を守る情報発信、お手伝いをしていきたいと思えます。

男里川・山中川上流の産業 廃棄物処分場のその後

阪南市の男里川・山中川の水源地区（和歌山市滝畑）に民間事業者によって計画されている産業廃棄物最終処分場ですが、3月22日、事業者から和歌山市に対して施設設置の本申請が提出されました。4月5日には和歌山県に対して林地開発の許可申請が提出されました。紛争予防条例の手続きなどは中途半端なままですが、事業者は着々と手続きを進めています。

5月に和歌山市で行われた「事業者の産廃処分場建設を許さない住民決起集会」には、和歌山市長や阪南市長も参加し、情報共有を行いました。

阪南市議会としては今までも全会一致で反対の意思表明をしてきましたが、5月29日に議員の有志参加として、山口・滝畑地区の皆さんや阪南市内で反対運動をされている「和泉の水を育む会」の皆さんを招き、現状と今後を知る研修会を実施いたしました。今後、われわれ阪南市議会も和歌山市の動向を注視し、しかるべき対応をしていきたいと思えます。市民の皆様にもしっかりと興味を持ち、子ども達に美しい阪南市を受け継ぐために、ご協力いただきたいと思います。

くらし丸ごと相談室

7月1日より阪南市福祉部（市役所正面入って左斜め前）内に「くらし丸ごと相談室」が設置されます。

普段のくらしの中での困りごと、例えば、介護と医療両方の悩み、家族の引きこもりが心配など、「どこに相談したらいいの？」というようなことを相談していただきますと、この「くらし丸ごと相談室」が

- ・市役所 各課
 - ・社会福祉協議会
 - ・地域就労支援センター
 - ・地域包括支援センター
 - ・消費生活センター
 - ・人権相談室
 - ・子育て総合支援センター
 - ・子育て世代包括支援センター
 - ・民生委員児童委員
- というような各関係機関と連携を取って問題解決に向けて調整してくれるというものです。何でも結構ですので、この窓口にてご相談ください。

最後までお付き合いいただきまして、ありがとうございました。

これからも一生懸命頑張ります。ブログ・後援会も含めて今後ともよろしくお願ひします。

阪南市議会議員 上甲 誠